

# はじめに

昨今、情報化やグローバル化といった社会的変化は加速を増し、複雑で予測困難な時代であるといわれています。そうした変化は、全ての子どもたちの生き方にも影響を与えることから、教育の果たす役割がより一層重要となっていきます。

本市においては、平成24年10月に第1期の「三田市教育振興基本計画～さんだっ子がやき教育プラン～」を策定し、「子どもの夢と未来が輝くまち さんだ」の実現をめざし、教育施策を進めてきました。その成果と課題を検証し、これからの時代を担う子どもたちに身に付けてほしい資質・能力の育成に必要な施策を第2期の計画に盛り込みました。

教育は、まちをつくる人づくりでもあります。

第2期の計画においても、第1期計画の基本理念、めざす子ども像を継承しつつ、新たな課題に積極的に取り組んでいきます。また、市長の考えるまちづくりの方向とより一体的に進めていきたいと考えます。

特に、全国的に少子化が進展する中で、本市においても学校や幼稚園の小規模化が進んでおり、子どもたちの教育にとって必要なものを見極めながら、施設の適正規模・適正配置など、将来を見据えた学校園のあり方を検討していかなければなりません。

子どもたちには、変化の激しい社会の中にあっても、自分を信じ、多様な価値観を尊重し、互いに分かり合い、人との関わりを通して、社会とつながりながら、未来を生き抜いてほしいと思います。そのために、学校・家庭・地域が連携・協力しながら、社会総がかりで子どもたちの成長を支えていきたいと考えます。

三田で育ち、学ぶことによって、夢に向かって歩む子ども、このまちを好きになってくれる子どもに育ってほしいと願います。そして、いずれ成長してこの三田を離れることがあっても、「三田で学べてよかった」、「自分の子どもにも三田で教育を受けさせたい」と思ってくれることを期待し、より一層の教育の推進に努めていきます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、貴重なご意見をいただきました皆様をはじめ、ご審議を賜りました三田市教育振興基本計画検討委員会委員の皆様へ心より感謝申し上げますとともに、市民の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

平成29年4月

三田市教育委員会 教育長 鹿 嶽 昌 功



# 目次

## 第1章 計画の策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 計画の位置づけ・対象範囲・計画期間及び運用・・・・・・ 2

## 第2章 三田市の教育を取り巻く環境

- 1 教育に関する制度等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2 子どもの教育を取り巻くわが国の状況・・・・・・・・・・ 5
- 3 第1期計画の振り返り・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

## 第3章 三田市の教育がめざす姿

- 1 基本理念とめざす子ども像・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
- 2 基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
- 3 子どもの育ちと学びを支える各主体の役割・・・・・・ 29
- 4 計画の体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

## 第4章 基本施策の展開

- 1 変化の激しい時代を生き抜く力を育む教育の推進・・・・ 31
- 2 幼児期の教育の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
- 3 「確かな学力」の育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
- 4 「豊かな心」の育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
- 5 「健やかな体」の育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
- 6 一人一人が大切にされる教育・支援の充実・・・・・・ 54
- 7 信頼される学校づくりの推進・・・・・・・・・・・・ 60
- 8 教育環境の整備・充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 64
- 9 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの推進・・・・ 70
- 10 「学び」が活かせる環境づくりの推進・・・・・・ 75
- 5年間の目標一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78

## 参考資料

- 資料1 用語解説（本文中に※のある用語）・・・・・・・・ 82
- 資料2 計画策定の経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94
- 資料3 三田市教育振興基本計画検討委員会に関する条例及び規則 95
- 資料4 三田市教育振興基本計画検討委員会委員名簿・・・・ 96
- 資料5 統計資料（人口の推移、将来推計）・・・・・・・・ 97